

医療情報取得加算について

当院は、オンライン資格確認システム導入している保険医療機関となります。マイナ保険証等の利用を通じて受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用することにより質の高い医療の提供に努めております。

医療 DX 推進体制整備加算について

当院では、以下の通り医療 DX 推進の体制を整備し活用しております。

○医師等が診療を実施する診察室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施しております。

○マイナ保険証を促進する等、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでおります。

○電子処方箋の発行及び電子カルテ情報共有サービス等の医療 DX にかかる取組を検討しております。

後発医薬品使用体制加算3について

当院では、厚生労働省の後発医薬品使用推進の方針に従い、患者負担の軽減、医療保険財政の改善に資するものとして、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しております。

そのため、当院で処方する薬剤は後発医薬品になることがあります。ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。ご不明な点がございましたら、当院職員にお問い合わせください。

一般名処方加算について

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。

当院では、後発医薬品のある医薬品について、特定の商品名ではなく薬剤の成分をもとにした一般名処方を行う場合があります。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合でも、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。一般名処方について、ご不明な点などがありましたら当院職員までお問い合わせください。

外来腫瘍化学療法診療料 2 について

○ 専任の医師、看護師または薬剤師を院内に常時 1 名以上配置し、本診療料を算定している患者からの電話等による緊急の相談等に 24 時間対応できる体制を整備しています。

○ 急変時などの緊急時に当該患者が入院できる体制を確保しています。また、患者と患者を雇用する事業者が共同して作成した勤務情報を記載した文書の提出があった場合に、就労と療養の両立に必要な情報を提供すること並びに診療情報を提供した後の勤務環境の変化を踏まえ、療養上必要な指導を行うことが可能です。

栄養サポートチームによる診療について

当院では、栄養状態の悪い患者さまに対して、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・ソーシャルワーカー等、さまざまな職種のメンバーにより、適切な栄養管理を行い、全身状態の改善に取り組んでいます。

医師事務作業補助体制加算について

当院では、病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善として、診断書等作成補助や外来診療支援に取り組んでいます。

医療安全に関する患者さま相談窓口（医療安全対策加算）について

当院では、医療安全に関する患者さまからの相談には医療安全管理者と関係職員がプライバシーに配慮したうえで対応します。また、寄せられたご意見は真摯に受け止め、安全な医療の提供に努めてまいります。

入退院支援に係る院内掲示について

当院では、患者さまが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進し退院のご支援を実施しております。

下肢末梢動脈疾患指導管理加算について

当院では、慢性維持透析を行っている患者さんに対し、下肢末梢動脈に関する検査を行っております。

検査の結果、専門的な治療が必要と判断した場合は、その旨を説明し同意をいただいた上で、下記の連携保険医療機関へ紹介させていただいております。

連携医療機関：社会医療法人敬和会 大分岡病院



医療法人慈恵会 西田病院

R7年4月